

GunMaaS3.0～複数交通モードによるサブスクリプションサービス～

JR線、上毛電気鉄道線、路線バス路線、デマンド交通、シェアサイクルが利用可能な複合的サブスクタイプのデジタルフリーパスをGunMaaSアプリで提供する。複数の交通モードを跨ぐサブスクモデル（MaaSレベル3）はほとんど前例がなく、今回本実証に取り組むことでサブスクサービスのニーズや事業性の検証を行う。さらに、ファーストマイル対策として、商業施設の駐車場を活用したパーク&バスライドを実施し、自家用車との共創を図る。これらによりサブスクサービスによる地域交通サービスの持続可能性を検証する。

協議会の 構成員	【幹事】群馬県 群馬県新モビリティサービス推進協議会（JR東日本、東武鉄道、 上毛電気鉄道、群馬県バス協会、群馬県タクシー協会 他）		
地域 課題	①過度な自動車依存（持続可能な地域交通の構築） ②群馬県の中高生の自転車事故件数は全国ワースト1位 ③自動車の保有有無による高齢者の外出率の格差 ④自動車関係費にかかる家計負担の増加		
事業 概要	サービス 開始時期	①交通モードを跨いだ複合的サブスクパス ：令和7年1月（予定） ②パーク&バスライド（モビリティハブ）実証 ：令和7年1月（予定）	
	事業エリア	群馬県内特定エリア	
	MaaS システム	群馬県版MaaS「GunMaaS」を活用し、サブスクバス及パーク& バスライド駐車場チケットの電子チケットを提供	
	交通 サービス	● 鉄道、バス等の複数交通モードを跨ぐサブスクリプションタイプ の電子チケット（サブスクバス）の提供	
	交通以外 のサービス	● 商業施設と連携したパーク&バスライド（モビリティハブ）	
事業 目的	● 自家用車への過度な依存から公共交通中心の社会への転換。特に日常の 通勤、生活移動における自動車利用からの転換促進。 ● サブスクリプションタイプの電子チケットの効果及び事業性の検証 ● ファーストマイル対策としての自動車との共創についての検証。		

事業イメージ
○公共交通版 サブスクバスチケット ■チケット画面イメージ※検討中 ■チケット利用エリア ※検討中 ○【オプション券】 駐車場チケット 商業施設等の駐車場 自宅 他都市内バス エリア 商業施設駐車場のスペースを 提供頂き新たな公共交通と連携
評価指標
● 県民の公共交通充足度 ● 公共交通（鉄道・乗合バス）利用回数 ● サービス利用による行動変容割合 ● P&BR施設の利用割合 ● 連携している商業施設数
今後の方向性
● 本実証結果を踏まえ、自家用車から公共交通へ転換するための施策を検討、実行する